

第 1 号様式（第 5 条関係）

〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）流山市長

申請要件が申請者と徘徊高齢者の同居であるため、住所は基本的に同じです。
※同一マンションの違う部屋など同一敷地内の場合は例外として申請可能です。

住所 流山市〇〇1-2-3
申請者 氏名 流山 太郎
(請求者) 徘徊高齢者との続柄 子
電話番号 080-1234-5678

流山市徘徊高齢者家族支援サービス利用助成金交付申請書兼請求書

徘徊高齢者家族支援サービスの利用助成金の交付を受けたいので、流山市徘徊高齢者家族支援サービス利用助成規則第 5 条の規定により、申請及び請求します。

徘徊 高 齢 者	個人番号	<u>個人番号（マイナンバー）は記入不要</u>									
	住所	流山市〇〇1-2-3							生 年 月 日		
	氏 名	流山 花子							〇〇年〇月〇日		
	電話番号	070-0123-4567									
	介護保険認定状況	要介護（ ）・ <u>要支援（ 1 ）</u> ・非該当									
徘徊状況	認知症等による（徘徊がある・ <u>徘徊のおそれがある</u> ） 【具体的な状況を記載】 夜遅くに目を離している間に玄関で靴を履いていたことがあった。										
申請金額	19,800 円（上限20,000円） ※端末の利用契約書及び費用を支払ったことが分かる書類の写しを添付すること。										
振 込 先	〇〇銀行（信用金庫・農協） 〇〇 店・出張所										
	預金種別	<u>1 普通</u>			2 当座			3 貯蓄			
	口座番号	1 2 3 4 5 6 7									
	フリガナ	ナガレヤマ タロウ									
	口座名義	流山 太郎									

※口座名義人は申請者とする。こと。